

平成 30 年度シラバス

教科	科目	単位数	履修学年・クラス
外国語	英語表現 I	1	3-A

1. 学習の到達目標

1. 実際に英語でコミュニケーションをとるときに役立つ様々な英語の表現を学ぶ。
2. リスニング力を強化する。
3. 授業を通じて、英語を使ってコミュニケーションをとることの楽しさ・おもしろさを体験する。
4. 会話で使える英単語、熟語を覚えて、基礎学力の徹底を図る。
5. 授業を通して、人権問題等を考える機会を持つ。

2. 学習の計画

	学 習 内 容	学 習 の ね ら い
1 学 期	Lesson 9 沖縄美ら海水族館 (生き物) Lesson10 未来を切り拓く (生き方) 中間考査 Lesson11 はやぶさの帰還 (自然科学) Lesson12 不思議な絵 (芸術) Lesson13 ヒエログリフ(外国語・ことば) まとめ 期末考査	*動物の生態について学習する。(不定詞) *様々な生き方を知り、自分の生き方や社会に生かすことの重要性を学習する。(不定詞(形)、など) *日進月歩の自然科学をテーマに学ぶ。(動名詞) *様々な分野の芸術作品をテーマに学ぶ。(受動態) *ヒエログリフや点字などで用いられる言語をテーマに学ぶ。(分詞) *各レッスンの最後に、会話で使える単語、熟語を覚える。
2 学 期	Lesson14 私たちの街にガオー(ご当地) Lesson15 書道甲子園(活躍する高校生) 中間考査 Lesson16 どれが一番?(地理) Lesson17 限りある水(国際協力) まとめ 期末考査	*その土地や地域に特有な、ご当地ものをテーマに学ぶ。(関係代名詞) *活躍する高校生をテーマに学ぶ。 (関係代名詞/関係副詞) *著名な建築物や地理をテーマに学ぶ。(比較) *世界の様々な援助活動を通して、国際協力をテーマに学ぶ。(知覚動詞/使役動詞)
3 学 期	Lesson18 ピサの斜塔(世界遺産) まとめ 卒業考査	*世界遺産から建造物や自然の地形などをテーマに学ぶ。(仮定法過去)

3. 評価方法・評価の観点

評価方法	定期考査、提出物 (プリント)、授業態度などの総合評価
------	-----------------------------

評価の観点	関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	知識・理解
評価の内容	コミュニケーションに関心を持ち、積極的にコミュニケーションを図ろうとする。	英語を用いて、自分の考えなどを話したり、書いたりできる。	英語を聞いたり、読んだりして話し手や聞き手の意向などを理解する。	英語の学習を通じて言葉とその背景にあるものの考え方や文化を理解し、知識を身につける。

4. 使用教科書・副教材

使用教科書	SELECT English Expression I (三省堂)
副教材	自作プリント